

## 産業廃棄物処理業ヒヤリハット 企業における具体的取組事例

加山興業株式会社

安全衛生情報では会員各社へ伺い、社内における安全衛生の具体的な取組事例をご紹介します。

今回ご協力いただきました会員企業は、平成30年1月20日発行「循環あいち」106号にて取材に伺わせていただきました「加山興業株式会社」（代表取締役加山順一郎氏）です。

昭和26年創業以来70余年の歴史を持ち「とっても頑固なゴミ屋さん」をコンセプトに、廃棄物の収集運搬・中間処理において適正処理とリサイクルに取り組む環境ソリューション企業です。

今回は新型コロナウイルス感染防止対策に焦点を当て、愛知県の非常事態宣言が解除された今、どのような安全衛生を実践されているのか担当者の柏原宏人氏からお話しを伺いました。

※取材は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として電話取材にてご対応いただきました。

### 新型コロナウイルス感染防止対策 社内で実施した事例

#### ◆テレワーク

交替で自宅での業務を実施。

##### ・良い点

通勤時間や支度（女性は化粧等、男性は衣装選び）の負担が軽減された、との意見がありました。

##### ・気になった点

自宅にいる時間が増えたことにより、光熱費が上がったこと。



上二つの画像は、テレワークの社員とのリモート会議の画面

#### ◆リモート会議

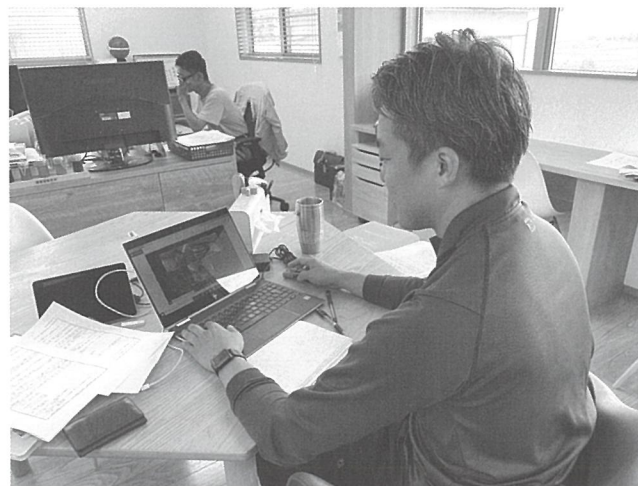
テレワークにより社員参加の社内会議、及び社外の方との打ち合わせ等は、パソコン・タブレット・スマートフォンでリモート会議を実施。

画面を通じて会話することは初めての社員もいましたが、会議においてはこれまでと変わらぬコミュニケーションをとることができました。

インターネット環境により画面が更新されにくいこともありましたが、今後の課題として第二波が来る前までには、対策を講じておく必要があるとのこと。

#### ◆社員の家族への対応

2月末文部科学省より一斉休校の通知、3月2日から教育機関が臨時休校。海外に出張していた加山社長から即座に連絡が入り、「お子さんのいる社員の方へは柔軟な対応で臨んでください。」との指示がありました。休校でお子さんが家で一人で過ごす



出社している社員がテレワークの社員とリモート会議を実施する様子

ことを心配され、仕事よりご家庭を案じた配慮がありステイホーム期間を安心して過ごすことができた。

### ◆マスクを配布

取引関連の香港在住の方へマスクの手配を依頼。3月末にお願いをしたが、中国で新型コロナウイルスの感染が国中に拡大していたこともあり、依頼していたマスクが入手できず。4月頃に国内の商社を通じて1万枚購入し5月にマスクが同社に到着。

マスクは全社員、取引先へ配布（予備約2千枚を残し）、社会的にマスクの品薄状況にてマスクが購入できなかった方々への助けとなった。

### ◆社内の消毒

次亜塩素酸水（酸性電解水生成器）製造装置を購入し噴霧器で社内のいたるところを消毒。

効果としては、インフルエンザの罹患率が下がったという二次効果が得られた。

### ◆その他の対策

- ・社屋玄関には、タブレットを設置し要件を入力して受付の無人対応を実施。
- ・玄関出入り口には消毒液を設置し、入室前に手指の消毒とマスクの着用を実施。
- ・3密を避ける啓発ポスターを各所に貼り付けた。

### ●新型コロナウイルス感染防止対策により通常の安全衛生活動で影響を受けた事項

- ・定期的を実施する健康診断が少し遅れた。
- ・新入社員の外部講習を延期。
- ・防火訓練の実施方法において密にならないよう、各部門で小規模に実施。

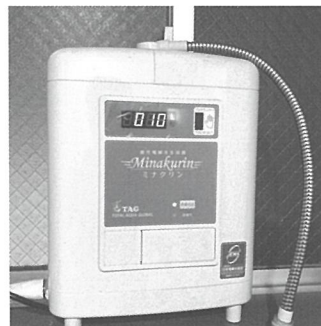
### ●通常の安全衛生事項

- ・事務所入り口の通路に横断歩道、一旦停止線を設置。
- ・運輸安全講話実施。（トラック運転者対象）
- ・防火訓練（講話）の実施。
- ・AED・救命講習の実施。
- ・インフルエンザのワクチン接種。

他には災害時水道等のライフラインが停止した時にも利用可能なバイオトイレを設置。



到着したマスクの一部



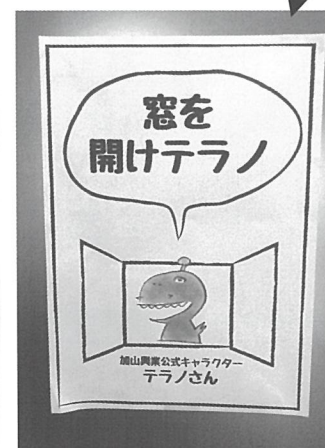
次亜塩素酸水（酸性電解水生成器）製造装置



社屋玄関口の来訪者用の受付タブレット、手指の消毒液



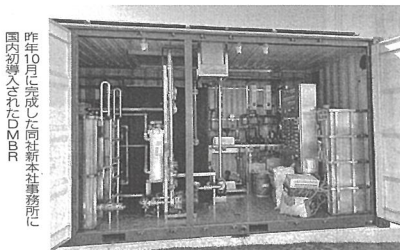
壁には3密回避啓発ポスター貼付窓と扉は開放した状態で使用



同社のキャラクターが3密回避をアピール

本内容の作成にあたり、ご担当者の柏原宏人氏に多くの資料のご提供を賜り感謝申し上げます。

## 水再利用100%、下水道に接続不要で省エネも実現 バイオトイレ「DMBR」



昨年10月に完成した同社新社務所に国内初導入されたDMBR

「DMBR」は下水に接続不要、水利用0%、省エネルギーのバイオトイレである。災害時、水不足の状況でも利用可能。また、下水道が未整備、水供給が乏しい山間部や離島の地域への導入にも自給している。DMBRは昨年10月完成した同社新社務所に国内で初導入、自社で使用するだけでなく、災害時に地域住民などでも利用してもらう体制を整えた。また日本各地にも移設し、国内普及を図っている。

### 加山興業 SDGsへの挑戦 ⑥

技術により、消費電力を削減し、省エネを実現。また、DMBRは省エネかつ省スペースで、災害時でも利用可能。また、下水道が未整備、水供給が乏しい山間部や離島の地域への導入にも自給している。DMBRは昨年10月完成した同社新社務所に国内で初導入、自社で使用するだけでなく、災害時に地域住民などでも利用してもらう体制を整えた。また日本各地にも移設し、国内普及を図っている。

加山興業（愛知県豊川市）は本業の業務用のほか、災害時の緊急にも導入している。災害時の緊急にも導入している。災害時の緊急にも導入している。災害時の緊急にも導入している。



設備が備わったコンテナの上部に太陽光パネルを設置して、発電を行うことができる。